

グローバル化と公共性研究会 比較福祉国家研究の最前線④
田中拓道『福祉国家の基礎理論：
グローバル化時代の国家のゆくえ』（岩波書店、2023年）
出版記念オンライン合評会

日時：2024年2月22日（木）13:30～16:30（最大17時まで）

【報告者】

田中拓道（一橋大学大学院社会学研究科・教授）

【討論者】

藤田菜々子（名古屋市立大学大学院経済学研究科・教授）

坂井晃介（神戸大学大学院人間発達環境学研究科・准教授）

加藤雅俊（立命館大学産業社会学部・准教授）

【お問い合わせ先】

加藤雅俊（mkato@fc.ritsumeai.ac.jp）

【開催形態】

Zoomのミーティングルーム

※参加をご希望の方は、2月20日（火）の17時までに、
下記のリンク先もしくは右のQRコードからお申し込み
ください。研究会前日までに、当日のリンク先を連絡します。
<https://forms.office.com/r/tZwppLKtJn>



「福祉国家とは何であり、それはどのように変容しているのか」という問いは、現代社会に生きる私たちに重要なものである。本書『福祉国家の基礎理論』は、政治学、経済学、社会学、歴史学、思想史などの多様な学問領域で蓄積されてきた数多くの知見を再構成し、上記の問いに対して理論的な回答を与える貴重な研究である。本合評会では、経済学、社会学、政治学の領域で、福祉国家について学ぶ研究者からコメントをいただき、本書の意義と学術的貢献を明らかにし、今後の福祉国家研究の方向性について議論する。本研究会が、本書に関する理解を深め、福祉国家研究の発展に資する機会となれば幸いである。



【共催】

- ・立命館大学人文科学研究所・重点プログラム「グローバル化と地域の多様性（diversity）」
- ・比較福祉国家研究会（一橋大学）

